

総合振込レコード・フォーマット

<ヘッダーレコード>

枝番	項目名	属性	桁数	変位	内 容
1	データ区分	N	1	1	レコードの種類を表す ・「1」:ヘッダーレコード
2	種別コード	N	2	2	業務種別を表す ・「21」:総合振込
3	コード区分	N	1	4	使用コード区分を表す ・「0」:JISコード
4	振込依頼人コード	N	10	5	銀行が採番した会社コード(10桁) ※異なる場合は処理できません。
5	振込依頼人名	C	40	15	振込依頼人名 (左詰残りスペース) ・申込代表口座名と一致していること。 ※異なる場合は申込代表口座名に置き換えて処理します。
6	取組日	N	4	55	振込指定日を表す ・MM DD 月 日 (銀行営業日)
7	仕向銀行番号	N	4	59	取引銀行番号を表す ・「0144」:北陸銀行であること。 ※異なる場合は処理できません。
8	* 仕向銀行名	C	15	63	取引銀行名(左詰め残りスペース) ・「ホクリク」であること。 ※異なる場合は「ホクリク」に置き換えて処理します。
9	仕向支店番号	N	3	78	取引支店番号を表す ・申込代表口座の取引支店番号であること。 ※異なる場合は処理できません。
10	* 仕向支店名	C	15	81	取引支店名(左詰め残りスペース) ・申込代表口座の取引支店番号に対応した取引支店名と一致していること。 ※異なる場合は申込代表口座の取引支店番号に対応した取引支店名に置き換えて処理します。
11	預金種目(依頼人)	N	1	96	預金種目を表す ・「1」:普通預金 ・「2」:当座預金 ・「9」:その他 ・申込代表口座の預金種目であること。 ※異なる場合は処理できません。
12	口座番号(依頼人)	N	7	97	振込依頼人の取引口座番号を表す XXXXXXX(口座番号 右詰め残り前「0」) ・申込代表口座の口座番号であること。 ※異なる場合は処理できません。
13	ダミー	C	17	104	ダミー・エリア(スペース) ※ダミー部分にデータが設定されていた場合は、スペースに置き換えて処理します。
14	レコード区切り	C	2	121	・改行コード「CR(16進数'OD')+LF(16進数'OA)」であること。 ※レコード長が改行コードを含み120バイトの場合、改行コードはスペースに置き換えて処理します。

<データレコード>

枝番	項目名	属性	桁数	変位	内 容
1	データ区分	N	1	1	レコードの種類を表す ・「2」:データレコード
2	被仕向銀行番号	N	4	2	振込先銀行番号を表す XXXX(被仕向銀行番号:金融機関統一コード)
3	*被仕向銀行名	C	15	6	振込先銀行名(左詰め残りスペース)
4	被仕向支店番号	N	3	21	振込先支店番号を表す XXX(支店コード:統一店番号)
5	*被仕向支店名	C	15	24	振込先支店名(左詰め残りスペース)
6	*手形交換所番号	N	4	39	手形交換所番号 ・「0000」であること。 ※異なる場合は「0000」に置き換えて処理します。
7	預金種目	N	1	43	預金種目を表す ・「1」:普通預金 ・「2」:当座預金 ・「4」貯蓄預金 ・「9」:その他
8	口座番号	N	7	44	振込先口座番号を表す XXXXXXXX(口座番号 右詰め残り前「0」)
9	受取人名	C	30	51	受取人名(左詰め残りスペース)
10	振込金額	N	10	81	振込金額(右詰め残り前「0」)
11	新規コード	N	1	91	新規振込・変更等を表す ・「1」:第一回振込分 ・「2」:変更分(被仕向銀行・支店等) ・「0」:その他(通常分等)
12	*顧客コード1	N	10	92	顧客コードを表す(右詰め残り前「0」)
13	*顧客コード2	N	10	102	顧客コードを表す(右詰め残り前「0」)
12 および 13	*EDI情報	C	20	92	枝番15の識別表示欄に「Y」表示を付した場合には 本欄の内容は「依頼人から受取人に対して通知する EDI情報」を表す(左詰め残りスペース)
14	*振込指定区分	N	1	112	振込指定区分を表す ・「7」:電信振込 ※「7」以外を設定されていても「7」として処理します。
15	*識別表示	C	1	113	「Y」またはスペースとする (「Y」表示を付した場合は、枝番12、13の項目内容は 「EDI情報」を表す)
16	ダミー	C	7	114	ダミー・エリア(スペース) ※ダミー部分にデータが設定されていた場合は、スペースに 置き換えて処理します。
17	レコード区切り	C	2	121	・改行コード「CR(16進数'OD')+LF(16進数'OA)」であること。 ※レコード長が改行コードを含み120バイトの場合、改行コードは スペースに置き換えて処理します。

<トレーラレコード>

枝番	項目名	属性	桁数	変位	内 容
1	データ区分	N	1	1	レコードの種類を表す ・「8」:トレーラレコード
2	合計件数	N	6	2	合計件数を表す XXXXXX(右詰め残り前「0」)
3	合計金額	N	12	8	合計金額(右詰め残り前「0」)
4	ダミー	C	101	20	ダミー・エリア(スペース) ※ダミー部分にデータが設定されていた場合は、スペースに置き換えて処理します。
5	レコード区切り	C	2	121	・改行コード「CR(16進数'OD')+LF(16進数'OA)」であること。 ※レコード長が改行コードを含み120バイトの場合、改行コードはスペースに置き換えて処理します。

120  
(122)

<エンドレコード>

枝番	項目名	属性	桁数	変位	内 容
1	データ区分	N	1	1	レコードの種類を表す ・「9」:エンドレコード
2	ダミー	C	119	2	ダミー・エリア(スペース) ※ダミー部分にデータが設定されていた場合は、スペースに置き換えて処理します。
3	レコード区切り	C	2	121	・改行コード「CR(16進数'OD')+LF(16進数'OA)」であること。 ※レコード長が改行コードを含み120バイトの場合、改行コードはスペースに置き換えて処理します。

120  
(122)

・「レコードの内容」の桁数欄の「C」はキャラクター(カタカナおよび英数字)、「N」はゾーン10進数(符号なし)を表します。

・\*印の項目は銀行により、または場合により記録を省略することができます。  
省略した場合は各フォーマットで特に規定のない限り、「C」キャラクターの場合は全てスペース、「N」ゾーン10進数の場合は全て数字の「0」とします。